



NPO 法人くまがや小麦の会による 市民協働「熊谷の力」さとのそら消費拡大事業 熊谷市県立高校スイーツ文化祭

熊谷西高等学校

こんにちは。熊谷西高等学校家庭部です。私たちは、くまがや小麦の会さんと熊谷産小麦「さとのそら」を使った「ボン太ドーナツ」という商品を作っていました。丸い形の素材で美味しいドーナツです。なぜ「ボン太」なのかというと、熊谷西高校には十年以上前から学校に棲みつきの生徒や先生たちにも愛されている猫がいます。猫の名前が「清水ボン太」なので、そこから商品名にしました。白黒模様ののんびりしたおばあちゃん猫です。学校のHPにも出ていますので、こちらも是非ご覧ください。

ドーナツはボン太の白黒模様に合わせて、白はブレイン味、黒はココア味の二種類が入っています。そのままでも美味しく、温め直したらさらに美味しくなります。

ボン太のようにのんびりほっこりとしたひととき、おひとついかがですか？



熊谷市三ヶ尻2066
TEL.048-532-8881

熊谷工業高等学校

熊谷工業高校は建築科、土木科、電気科、機械科、情報技術科の五科が設置され、それぞれの科の特色を生かしながら、各分野のスペシャリストを目指して日々取り組んでいます。特に資格取得や専門分野の大会、コンテストに力を入れ大きな成果をあげています。また各方面から多くの求人をしていただき就職内定率100%、そして大学進学率も高い工業高校です。さらに部活動も盛んで、多くの部が熱心に活動を学校内は活気に溢れています。

私達家庭科では、昨年から熊谷の農産物を使ってケーキを作り熊谷祭で販売することを目標に取り組みしてきました。試行錯誤を繰り返して熊谷産の新品種小麦「さとのそら」と「ブルーベリー」を使い、しっとりとしたブルーベリーバナナ入りも販売し好評を得ました。今回はブルーベリーパウダーとチョコチップパウダーを販売します。家庭科部一同、皆様のお越しをお待ちしております。



熊谷市小島820
TEL.048-523-3354

熊谷女子高等学校

熊谷女子高校は明治四十四年に創立され、平成二十三年度には創立一〇〇周年を迎えました。生徒は志望大学への合格を目指し学習に励むとともに、部活動や学校行事に真剣に取り組んでいます。前滋賀県知事の嘉田由紀子さんと、フットボーディーネーターのSuzukiさん、芥川龍之介賞・川端康成賞作家である青山七恵さんなど、多くの先輩方が様々な分野で活躍なさっています。熊谷女子高校のシンボルが「鈴懸の木」であることから文化祭は「鈴懸祭」と呼ばれています。三十年以上の調理部の先輩方が、文化祭の目玉を作ろうと考案されたのが「鈴懸カッキー」です。パターの香り豊かな鈴懸カッキーのレシピは代々の部長に受け継がれ、今でも文化祭では販売開始とともに長蛇の列ができるほど大人気です。高校スイーツ文化祭では、ブレイン・抹茶・ココアの三種類の「鈴懸カッキー」を販売します。心を込めて一枚一枚丁寧に焼き上げました。皆様のお越しをお待ちしております。



熊谷市末広二丁目131
TEL.048-521-0015

熊谷高等学校

熊谷高校は一九九五年（明治二十八年）に創立され、来秋二〇周年を迎える、伝統と歴史のある活力に満ちた男子進学校です。「質実剛健」「文武両道」「自由と自治」の校訓の下、生徒たちは日々の授業や部活動、学校行事に全力投球しています。

熊谷高校で学んだ数多くの卒業生が、日本や世界の様々な分野で活躍しており、在校生も、将来、社会のリーダーとして力を発揮できるように、「高い志」を持ち、勉強だけでなくあらゆることにチャレンジしています。

この度、「くまがや小麦の会」からお声がけいただき、生徒から募集したデザイン（二年生・坂部弘武くんの作品）を基に、熊谷高校のシンボルである「赤薨」を象り、その中に校内にそびえ立つ「くぬぎの木」をあしらった「くぬぎサブレ」を作りました。熊谷高校の雰囲気やうまく表現された自信作です。皆さん、是非ご賞味ください。



熊谷市大原一丁目9-1
TEL.048-521-0050

熊谷特別支援学校

熊谷特別支援学校は昭和四十二年に開校し、今年で四十七年目を迎えました。県内の特別支援学校の中では一番歴史のある学校で、小学一年生から高校三年生まで一六三名の児童・生徒が在籍しています。かしこく・心豊かに・たくましくの目標に向かって毎日元気に、いろいろなことに挑戦しています。

今回のクッキーは本校の大きな行事の「夢祭（ドリムさい）」から「夢」をテーマに夢から連想するイメージを少しでも感じられるクッキーを創ろう。ということでスタートしました。高等部のミッキーグループが中心となってクッキーの材料やラベルを考えました。キラキラ輝く思いのようなおいしいクッキーを完成させることができたと思います。また、熊谷の人気キャラ「ゆめのすけ」の名前を取って「ゆめのすけクッキー」と命名しました。

夢と感動の「ゆめのすけクッキー」ぜひご賞味ください。



熊谷市川原明戸605
TEL.048-532-3689

妻沼高等学校

妻沼高校は、「勤勉・努力」を校訓に、「自己を高め、規律を守り、地域社会に貢献できる生徒を育てる学校」であるとして、日々の教育活動に取り組んでいます。特に「学び直しから大学進学まで」をスローガンとした取組は、県内外を問わず評価されています。その柱の一つに「カルティベートタイム」があります。これは、県内で初めて、主要五教科に関する基礎・基本を確実に身に付けるための学習を「学校設定教科」として正式な授業の科目として取り入れたものです。このカルティベートタイムのマスケットキョウアクトとして、「カルティベートン」が誕生しました。ふたりのカップパちゃん、女の子が「カルティ」、男の子が「ペイトン」です。オリジナルサブレでは、カップをイメージした形に仕上げ、味はココアとブレインの二種類を用意しました。ラベルはもちろん「カルティとペイトン」です。錦に映える大利根の流れる思い浮かべながら、どうぞご賞味ください。



熊谷市弥藤吾480
TEL.048-588-6800

熊谷農業高等学校

皆様に愛され、熊谷地域の農業と共に発展してきた本校も、今年で創立一二年周年を迎えます。「命を育み知を磨く学舎」をモットーに、いろいろな作物等の栽培や緑化、動物飼育や植物培養、食品製造や分析、食物・被服・保育に緑の活用など、様々な実践実習を通し、実践しながら多くのことを学んでいます。

さて、今回食品加工部では「クリームパン」を販売いたします。熊谷産の地粉「さとのそら」を主に、今が旬のサツマイモと和菓子と洋菓子を使用しているカスタードクリームを使った、和菓子と洋菓子をミックスしたような今までの新しいパンです。食品加工部の生徒が、今回のスイーツ文化祭に向けて何回も試作を重ね開発した自信作です。一口食べていただければ、きっと「中力粉はパン製造には向かない」という常識が覆ることでしょう。お茶、紅茶、コーヒー、牛乳と何にでもよく合いますので、ご家族皆さんでお召し上がり下さい。



熊谷市大原三丁目3-1
TEL.048-521-0051

熊谷商業高等学校

私たちの熊谷商業高校は、部活動がとても盛んです。運動部の野球部やサッカー部の他にも文化部での県大会、全国大会への出場が多いです。なかでも簿記部やソフトウェア部では、たくさんの賞を取るため、毎日夜遅くまで部活動に励んでいます。又、部活動だけでなく勉強も多種多彩な資格を取るために日々勉強に励んでいます。三年生になると課題研究という選択授業で埼玉県内に三校しか行われていない「まなびや」という授業をやっています。

まなびやでは、地域の企業と連携して商品のインターネット販売をしています。商品には、食品や生活用品、車まで幅広く取り扱っています。又、灼熱のあつべえカレーパン、あつべえ熊谷のイメージキャラクターの「あつべえ」のロゴにちなんで、熊谷生が開発した看板商品です。今でも新しく販売を予定している製品があり、その中でもフロランタンは、クッキー生地をキャラメルでコーティングしたナッツ類をのせて焼き上げてくる糖菓で、是非お買い求めください。今回、NPO法人くまがや小麦の会さんと協働して、「熊谷の力」事業で、熊谷の炎のシールを制作しました。製品に貼られますので、御期待下さい。熊谷のシンボルマークに育てていきましょう。



熊谷市広瀬800
TEL.048-523-4545

第62期 熊谷商工信用組合総代会に於いてご寄附を賜りました

七月十五日に開催されました総代会に当会の日向会長がお招きいただき、出席させていただきました。くまがや小麦の会が地元での活性化に努力していることをご評価いただき、長きに渡りご支援を賜っており、お集まりの総代様に当会の活動状況を発表して頂き、力にバックアップされる鴨田理事長様を初めとする鴨田さんの皆様は頭の下がる思いでございます。賜りましたご寄附を当会発行の本紙の発行部数が今回七万部になりましたので、有難く使わせていただきます。

株式会社 平松
代表取締役 日向研一朗
歴史が育む無限の可能性...地域密着・食品卸売業

原材料食品は包材まで御用命下さい

We are HIRAMATSU

〒360-0801 埼玉県熊谷市中奈良1797-1
TEL: 048-521-0026

●ビッグハウスショッピングモール (埼玉県熊谷市1067)
●平松運輸株式会社 (埼玉県熊谷市中奈良1797-1)

石井建設株式会社

東京ガス(株) TOMOS 企業会員
ISO9001
ISO14001 認証取得

■本社: 熊谷市銀座 7-12
TEL.048(522)5831

■工事部: 熊谷市戸出 497-1
TEL.048(523)9079

吉田・櫻井税理士法人

税理士 吉田 嘉高
税理士 吉田 貴之 税理士 櫻井 富美子

〒360-0014 熊谷市箱田2-2-8
TEL.048-521-0334 FAX.048-521-4506

熊谷市県立高校スイーツ文化祭

熊谷産小麦(さとのそら)を使って熊谷市の県立高校八校が参加して高校生が自作のオリジナルのお菓子作りを取り組みました。シールのデザイン、製品のアイデアが自校のキャラクターを生かした製品が出来上がりました。八木橋へお越し頂き、母校の生徒が販売に当たりますのでお話を交わしながらお買い上げください。今後は八木橋の地下食品売り場でご購入いただける予定でございます。文化祭でしか販売されなかった製品が一堂に終結です。

くぼじまグループ
くぼじまクリニック
KUBOJIMA CLINIC

理事長・院長 大島讓二

●総合内科(かかりつけ医)
●人工透析

熊谷運動公園北・入院設備有

〒360-0831 熊谷市久保島1785-2
TEL:048-533-7511(代) FAX:048-533-4606
http://www.kubojima.com/

これからも、地域とともに。

八木橋

〒360-8502 熊谷市仲町74番地
TEL.048(523)1111
営業 午前10時～午後7時
www.yaginashi.co.jp

宮城県気沼市立気仙沼小学校訪問

東日本大震災から三年七ヶ月が経過し、私たちの意識の中から震災の出来事やだんだん遠く感じがしてあります。第四回目の気仙沼小学校訪問を六月十九日に行いました。

山崎昭校長先生に「くまがや小麦の会」からの十萬円の義捐金を手渡しました。気仙沼小学校は気仙沼南小学校と統合して三年目となりました。今年は児童会の歌が新しく制定され、プールの設置されるなど、少しずつ環境が整備されている状況を校長先生からお伺いいたしました。震災以来、子どもたちの遠足は、気仙沼を一望できる学校の裏手にある「安波山」へ登り、自分たちの住む街をしっかりと見届ける事を目標として行ってきました。今年は子どもたちの強い希望で、バスに乗っての遠足を実施。バスに乗って「館が森アーク牧場」とのこと。その費用の一部に義捐金を充てる旨を伺い、毎年、子どもたちのために有効に活用されていることを嬉しく感じました。ご協力いただきました多くの会員の皆様から感謝いたします。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。(M・M)

セレモニーホール 埼玉熊谷市の新劇場
ゆうえん
亡き人に心をこめて JA くまがや指定
0120-136-444

生花祭壇 生前予約 ゆうえん友の会

〒360-0813 埼玉県熊谷市内光1-17-13
TEL: 048-525-5444 FAX: 048-525-5446

熊谷の風土と歴史の香りをお届けします

熊谷産小麦100%使用
小麦の語り

近江屋酒店
定休日: 日曜日
http://www.umiyaeten.com/ 熊谷市肥後4-7 TEL.048-521-1009 FAX.048-521-3198

りっしょうようちえん 立正幼稚園

入園に関するご質問、子育てに関するご相談をお待ちしております。お電話でもお受けしております。

理事長 及川周介
園長 馬橋 旭

学校法人熊谷立正学園 立正大学系列 立正幼稚園
〒360-0164 埼玉県熊谷市橋井1748-2
Tel: 048-536-1688
Fax: 048-536-2168
E-mail: tochien@risssho.ed.jp
URL: http://www.risssho.ed.jp/